

峰友 通信

2020年11月発行 第24号

発行責任者/本部役員一同

川西市萩原台西2丁目324 TEL 072(757)8826

<https://dousoukai.site/kawanishi-meiho/>

ホームページもご覧ください！



「峰友会のホームページをぜひご覧ください」



平素より、峰友会の諸活動にご理解とご支援を賜りありがとうございます。

梅雨明けが遅く、短い夏と言われながらも酷暑の日が続きましたが、皆様にはお変わりなく秋をお迎えのことと存じます。

今年は新型コロナウイルス感染症が拡がり、皆様の日常生活に様々な変化があったことと思われます。学校行事は入学式、文化祭、体育大会などが規模を縮小して開催され、峰友会役員の出席ができませんでした。感染症発症が沈静化し、一日も早く安心した生活に戻れることを祈っております。

さて、昨年度は『峰友会ホームページ』のリニューアルを行いました。「事務局だより」のコーナーでは、10

峰友会 会長 丸野俊一（4回生）

日ごとの更新予定で昨年の学校行事の様子や母校周辺の状態などをお知らせしています。既読者数が伸びますと、更新作業の励みにもなりますので、一度もご覧になっていない会員は、《峰友会》で検索していただき、定期的に関連してもらえれば幸いです。

結びにあたりまして、会員の皆様のご健康とご多幸、そしてご活躍を心よりお祈りいたしますとともに、これからも峰友会の運営に変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

〔追伸〕

昨年の「峰友通信第23号」でお知らせした4回生の同窓会は延期し、来年の秋に峰友会総会を開催しますので、その時に母校へお集りいただきたいと思っています。

「明峰PRIDE＝明峰生としての自覚と誇り」の構築



峰友会の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、深く感謝申し上げます。皆様方のご健勝と共に、安心・安全な生活が一日も早く訪れることを祈っております。

さて、3月から5月にかけてのまる3ヶ月間、学校での授業ができませんでした。本校職員は危機感を覚え、4月当初には特設サイト「学びを止めない川西明峰」を立ち上げ、ネットを通じて教材や動画の授業を配信したり、



「愛称 めいぼん」
(本名 明峰 武士)

Zoomを使ったホームルームを行ったりしました。他校に先駆けてこうした素早い対応ができたのは、ここで生徒の学びを止めてはいけない、こういうときこそ生徒の心をサポートする場所が必要だと、全職員の思いが一致したからです。

従来から取り組んできたESD

校長 中川 透

(Education for Sustainable Development = 持続可能な開発のための教育) を、3年前から深化させ、ユネスコスクールへの加盟に向けた取り組みを進めています。詳しくは、本校のホームページで紹介しています。この間の取り組みをどうぞ



SDGs2030 ロゴ

ご覧ください。またホームページでは本校生の活躍ぶりもこまめに更新してお伝えしています。8月上旬には、オンラインによるオープンハイスクールを生配信で行い、生徒会の5人が大活躍しました。その映像もご覧になれます。

本校はこれからもESDに本気で取り組み、人と人との対等な学び合いから平和の文化を築くことを目指します。そこで学ぶことに自覚と誇りを持たせる、それが今年度の目標「明峰PRIDE」の構築です。そうした後輩のことを、今後とも温かく見守ってくださいますようお願い申し上げます。

明峰高校の現況



令和元年9月から令和2年9月までの川西明峰高校の主な出来事をお伝えします。

グローバルキャリア(GC)類型の探究学習

GC類型では、各生徒の関心ごととSDGs(持続可能な開発目標)とを結びつけ、グローバル社会で生起する諸課題を、深い人間理解と他社への共感をもって解決する、持続可能な社会の担い手を養成することを目的としています。カリキュラムにおいては、GC Iを2年次に全員が履修し、グループや個人で探究活動を中心に行い、その成果を発表する機会がいくつかあります。2019年度は発表の機会が4回あり、今の明峰生が授業を通してどういった活動を行っているかをご紹介します。

- ① 2019年12月12日 校内リハーサル
(本番に向けた生徒同士での発表練習)
- ② 2019年12月22日 リサーチフェスタ(主催:甲南大学)
- ③ 2020年1月22日 授業力向上プラン 公開研究授業
- ④ 2020年2月11日 第7回高校生「国際問題を考える日」
(主催:兵庫県教育委員会・大阪大学・WHO神戸センター)

①「リサーチフェスタ」や、「国際問題を考える日」での発表に向けた練習のため、校内リハーサルを武道場で実施しました。後輩となる、GC類型1年生(44回)やGC類型の卒業生、有志教員に向けて、ポスターセッションを行い、様々な意見をもらいます。ここでもらった様々な意見をもとにポスターや発表内容を改善し、本番に向けてさらに練習を重ねます。



②リサーチフェスタ(甲南大学)に参加。2年連続で入賞しました!
聴衆セレクト賞
「審査権をもった聴衆(事前申込者)による投票によって選出された賞」
エクセレントポスター賞
「聴衆の投票によって選ばれた優秀なポスター発表」
昨年よりも多い1,000人以上の規模となったリサーチフェスタに、GC類型2年生全員(51名)で参加しました。参加人数が多かったにもかかわらず、入賞できたことで自分の発表に自信を持てたようです。



③公開研究授業では、近隣の教育委員会・中学校、県下の公立高校・県外の私立高校などの先生方、約30名が見学に来られ、GC Iのポスターセッションに参加していただきました。これまでの発表とは違い、先生方を相手に行ったこ



とで、違った視点からの指摘をもらい、次の発表に向けて改善すべきところがわかったようです。

- ④「第7回高校生「国際問題を考える日」」では、ポスターセッションだけでなく、河村裕美氏(東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 PRセクレタリー)による基調講演「国際的な視点から見る東京2020オリンピック・パラリンピック」をはじめ、グローバルな社会課題に関する理解を深めました。



GC Iでの探究活動が、大学入試や進学先で役立っていると、多くの卒業生が話してくれます。GC類型がスタートとして6年目、カリキュラムや活動内容を常に見直しながら、生徒が持続可能な社会の担い手として成長できるようサポートをしていきます。

学びを止めない川西明峰

新型コロナウイルスによって休校措置や社会情勢が変化する中でも、明峰生の学びを止めることなく、常に高みを目指していけるよう教員一丸となって取り組むプロジェクト「学びを止めない川西明峰」が立ち上がりました。その一つとして、ホームルーム単位での学習はもちろんのこと、教科ごとの課題、健康管理まで柔軟に対応できるよう特設サイトを作成しました。パソコンからだけでなくスマートフォンからのアクセスも可能で、多くの生徒が、この特設サイトを活用し、新しい学びが実現できました。



また、5月には、図書室や教室に特設スタジオを設置して、オンライン会議システムZoomを使い、各学年1~2クラスずつHRを実施しました。カメラの切り替え、音声の聞こえ方、画面の見え方など参加した生徒から直接意見を聞きながら改善し、チャット機能やリアクション機能を用いてリアルタイムでの質疑応答も行いました。



Twitter、Instagram

TwitterとInstagramの公式アカウントを作成しました。本校ブログが更新されるとTwitterから通知を行いますので、ぜひフォローをお願いします。



令和元年度

クロスカントリー大会

2月7日(金)にクロスカントリーを実施しました。

例年通り、お隣の宝塚医療大学のグラウンドをスタート地点として、各々のペースでコースを駆け抜けました。これまで体育の授業等で鍛えてきた実力を存分に発揮した生徒が、普段見せない表情で活躍する姿を見ることができました。



ダンス部 第二回セブンスターアイスダンスコンテスト 優勝

創部初となる、全国優勝タイトルを獲得しました!

「第二回 セブンスターアイスダンスコンテスト ~ 踊って撮って絆をつなごう ~」(主催:江崎グリコ株式会社、共催:一般社団法人日本リズムダンス・スポーツ協会)に出場し、全国1位となりました。

た。昨年のダンスドリルでの高2(42回)生の創部初となる全国大会出場、全国2位に引き続き、43回生はまた違う形での入賞です。

本大会は、指定課題曲に対して、セブンスターアイスをイメージしたダンスを作成し、セブンスターアイスをどう捉えて表現したのかを応募シートに入力し、映像データと合わせて提出します。本校ダンス部は、校内にてダンスの振付や構成づくり、練習計画の設定、ダンスのムービー作成に関わる撮影場所の交渉からはじまる撮影、編集の全てを基本生徒自らの企画のもと行い、入賞することができました。

皆勤賞

42回生292名が卒業し、そのうち11名が3年間無遅刻無欠席でした。「毎日が登山」と言われる明峰高校で、これはすごいことだと思います。

令和2年度

体育大会

雨の予報でしたが、当日は天候に恵まれました。新型コロナウイルスの影響で、例年とは様々な点で異なった形での開催となりました。明峰生たちは、自分の出場種目のみならず、応援にも大きな力を注ぎました。



ゴールや勝利を目指して懸命に走る姿は、とても輝いていました。今年度初めての大きな行事に、笑顔あふれ、クラスメイトとの絆を深める大変有意義な時間となりました。

文化祭

新型コロナウイルス対策として、密を避けるため体育館へは1学年ずつ入り、残り2学年は教室のプロジェクターで鑑賞したり、展示を見に行くという形を取りました。例年とは異なった形での開催でしたが、そのような形でも大いに盛り上がった文化祭となりました！2学期が始まってから、それほど多く



ない時間のなかで、各部活動・学年・教科から多くの展示品があり、完成された作品はどれも緻密で、手の込んだものばかりで思わず見入ってしまうものばかりでした。

オンラインオープンハイスクール

インスタライブを使用し、初めてオンラインでオープンハイスクールを実施しました。8月に2日間実施し、200人以上の方々に、視聴していただきました。DMをとおして、質問してくださったり、配信終了後にはアンケート等をおとして、お礼のメッセージをたくさんいただきました。90%近くの方が、配信時間が適切と回答し、「とてもわかりやすかったです」とのコメントもいただき、出演生徒と教職員一同、達成感を感じました。



PTA様をはじめ地域の方々や、卒業生の方々からもご協力いただき、ありがとうございました。ダイジェスト版が明峰の公式Youtubeで視聴できますので、是非ご視聴ください。また、チャンネル登録をお願いします。



令和元年度(42回生) 進路状況

	卒業者数	国公立	私立大学	短期大学	専門学校	民間就職	公務員	その他	進学準備
男	129	0	54	6	38	4	3	11	13
女	163	0	53	33	59	4	2	4	8
計	292	0	107	39	97	8	5	15	21

部活動・同好会加入生徒数一覧

運動部(14)	文化部(10)	同好会(5)
陸上競技 25	茶華道 3	写真 14
野球 42	演劇 14	フットサル 9
サッカー 87	吹奏楽 12	水泳 15
ラグビー 1	美術 15	コーラス 0
テニス 28	放送 2	E S S 2
ハンドボール 19	理科 2	計 40
バスケットボール 39	文芸漫画 21	(令和2年9月30日現在)
バレーボール 34	家庭科 24	
バドミントン 84	書道 4	
柔道 1	パソコン 14	
剣道 3	計 111	
ワンダーフォーゲル 3		
ダンス 54		
卓球 20		
計 440		

部活動の主な成績・活動(令和元年8月~令和2年9月)

運動部	陸上競技	第74回兵庫県高等学校駅伝競走大会 阪神地区予選突破 第74回兵庫県高等学校駅伝競走大会 出場
	野球	夏季兵庫県大会 2回戦
	サッカー	阪神地区1部リーグ優勝
	テニス	兵庫県新人戦 地区予選突破 県大会出場
	バドミントン	令和2年度兵庫県高等学校 新人バドミントン選手権大会 出場 (女子ダブルス、男子シングルス)
	ダンス	第二回セブンティーンアイス ダンスコンテスト 優勝
文化部	演劇	阪神地区コンクール 優良賞
	理科	第43回兵庫県高等学校総合文化祭 自然科学部門発表会 優良賞 近畿合同発表会 出場
	書道	第43回兵庫県高等学校総合文化祭書道展 特選
同好会	写真	兵庫県高等学校写真連盟阪神支部 第28回春季写真コンテスト 入選

今年転出された先生方

氏名	教科	転出先	氏名	教科	転出先
赤松 潤子	教頭/地歴公民	県立青雲高等学校	南 恵理子	芸術(音楽)	県立伊丹高等学校
正井 秀明	教頭/国語	県立氷上高等学校	中村明日佳	芸術(書道)	県立北須磨高等学校
吉澤 孝雄	数学	県立西宮高等学校	松浦 雅代	家庭	県立伊丹高等学校
木村 守	地歴公民	退職	西尾 佳子	国語	市立伊丹高等学校
梅川 兼三	数学	県立西宮香風高等学校	前田 秀晃	英語	県立吉川高等学校
桜井 英樹	理科	県立宝塚高等学校	梶村 裕之	事務	県立篠山鳳鳴高等学校
川原 晃	保健体育	県立川西緑台高等学校	山下 宏美	事務	兵庫県高等学校振興会

平成31(令和元)年度 峰友会会計決算報告書

令和2年度 峰友会会計予算(案)

1 収入の部 (単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	(B-A)=C	備考
繰越金	2,562,865	2,562,865	0	
会費	1,350,000	1,460,000	110,000	@5,000円×292名(42回生)=1,460,000円
繰入金	0	0	0	
雑収入	95	2,189	2,094	預金利息等
計	3,912,960	4,025,054	112,094	

2 支出の部 (単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	(A-B)=C	備考
会報発行費	1,100,000	1,034,866	65,134	会報送料含む
総会費	100,000	25,793	74,207	
会議費	50,000	1,558	48,442	
助成費	400,000	60,500	339,500	母校助成金
委託費	200,000	192,488	7,512	ホームページ管理費等
積立費	0	0	0	
報償費	200,000	159,140	40,860	卒業記念品
旅費	70,000	30,000	40,000	
事務費	30,000	327	29,673	
印刷費	30,000	12,300	17,700	入会のしおり、コピー代等
役務費	50,000	2,696	47,304	振込手数料、郵送料
予備費	1,682,960	0	1,682,960	
計	3,912,960	1,519,668	2,393,292	

収入合計 4,025,054 円

支出合計 1,519,668 円

差し引き 2,505,386 円

差し引き残額2,505,386円は、令和2年度に繰り越いたします。

令和2年3月31日

峰友会 会計 廣末直幸

会計監査報告

兵庫県立川西明峰高校同窓会峰友会会則により実施いたしました、平成31(令和元)年度峰友会会計監査の結果は次のとおりです。

記

1. 監査実施日 令和2年8月1日(土)
2. 監査の対象 平成31(令和元)年度峰友会会計

収入済額 4,025,054 円

支出済額 1,519,668 円

差引残高 2,505,386 円

上記会計担当から提出された諸帳簿、預金通帳等を照合の結果、経理は適正に処理されていたことを認めます。

令和2年8月1日

峰友会 会計監査 小森理佳

1 収入の部 (単位:円)

科目	当初予算額		(A-B)=C	備考
	2年度(A)	元年度(B)		
繰越金	2,503,216	2,562,865	△59,649	
会費	1,350,000	1,350,000	0	
繰入金	0	0	0	
雑収入	24	95	△71	預金利息等
計	3,853,240	3,912,960	△59,720	

2 支出の部 (単位:円)

科目	当初予算額		(A-B)=C	備考
	2年度(A)	元年度(B)		
会報発行費	1,100,000	1,100,000	0	会報送料含む
総会費	0	100,000	△100,000	次回は2021年に開催
会議費	50,000	50,000	0	役員会及び諸会議費
助成費	300,000	400,000	△100,000	同窓会開催助成費、母校助成金(200,000円)
委託費	200,000	200,000	0	ホームページ管理費等
積立費	0	0	0	
報償費	200,000	200,000	0	卒業記念品等
旅費	70,000	70,000	0	
事務費	30,000	30,000	0	事務用品等
印刷費	30,000	30,000	0	入会のしおり、コピー代等
役務費	50,000	50,000	0	振込手数料、郵送料等
予備費	1,823,240	1,682,960	140,280	
計	3,853,240	3,912,960	△59,720	



記念事業積立費(特別会計)について

No. 預金額 残高調査年月日 金融機関名・種類

- ① 6,496,367円 令和元年12月14日 関西みらい銀行川西萩原出張所・定期預金
② 3,176,585円 令和2年8月27日 川西花屋敷郵便局・定期預金
③ 6,622,425円 令和2年7月12日 池田泉州銀行川西支店・定期預金

16,295,377円

令和2年10月現在の記念事業積立金は16,295,377円です。